

有水中学校校長室より

令和5年8月31日(木)

文責 木宮 崇子

2学期が始まりました!!

今年の夏も暑かったですね。日差しに秋をほんのりと感じるようになりましたが、まだまだ暑い日々が続いています。まだまだ熱中症をはじめ健康には十分注意を払っていかねばなりませんね。

さて、始業式では、2学期の学校生活をスタートするにあたって、先生方からいろいろなお話がありました。抜粋して紹介します。

校長より

約束を守る人になろう。課題の提出日というのは、約束の一つだ。約束を守るよう心がけてほしい。暑い中でも、雑草はたくましく成長するし、硬いコンクリートの隙間からでも生えてくる。みんなにも雑草のように、困難に負けない力を持ってほしい。

田原先生より=学習について

これから先の時代は、今ある仕事がなくなり今ない仕事が生じてくる。将来何かの仕事につくときに、力（スキル）を身につけておかねばならない。あるレベルに達しないと、これになりたいと思ってもかなわない。得意なもの、不得意なものがあるだろうが、勉強のモチベーションを上げてほしい。まさに今、自分の将来に向かって勉強しているということを知ってほしい。

吉行先生より=生活について

土台が大事。自分が大きくなるためには、根の部分大きくしないと倒れてしまう。いろいろなことを経験したり学んだりすることによって、根の部分(土台)が大きくなる。2学期は、根の部分大きくしてほしい。何をしなければならぬかを考える学期にしてほしい。見えないところが大切だ。

土台が大事



河野先生より=保健面について

1学期の終業式の時に話した3つのこと。①生活リズム②メディアの時間③歯磨き これを2学期も心がけてほしい。自分をコントロールするのは自分。この一週間は、夏休みのリズムから2学期のリズムに切り替える週間となる。疲れがたまるので、今週は夏休みの就寝時間より1時間はやめに寝ましょう。睡眠、朝ごはんを大切にしてください。

今年は、明治5年に学制が公布されてから150年となる年です。県内はもとより、全国で150周年記念行事を行う小学校が数多くあります。このような年にあたって、学ぶことの大切さ、学ぶ環境があることのありがたさを改めて生徒には伝えていきたいと感じています。現在、GIGAスクール構想をはじめ、私たち大人が経験した学校の常識が再考されていますが、変わっていくべきものと、変わってはいけないものを見極め教育活動に取り組んでいかねばと強く感じています。